第166回 (平成23年度第3回) 理事会議事録

財団法人神奈川県スキー連盟

1. 日 時: 平成23年9月28日(水)19:00~20:50

2. 場 所: 神奈川県社会福祉会館4階第1研修室(横浜市神奈川区沢渡4-2)

3. 出席理事: (会長) 河野太郎

(副会長)佐藤嘉彦、片忠夫、山田力

(専務理事) 上田 英之

(常務理事)清水 忠、木村 徳善、徳本 進、吉岡 去私 (理 事)金子 理人、本田 衛義、高柴 一彦、青木 文明

佐々木生道、森本 珠水、小池 光、中村 浩人

黒川正孝、和田幸一、吉野大成

欠席理事: (理 事) 国島みどり、岡田 良平、伊藤 敏光、大澤 康之

4. 出席監事: 内海 雄三

欠席監事: 井上 敏郎

5. 議長選出:上田英之専務理事を指名

6. 議事録署名人選出: 小池 光理事、吉野 大成理事を選出

7. 書記: 青木 文明理事を指名

8. 議 事

議事に入る前に、河野会長から開会の挨拶があった。

1)教育本部

(1)報告事項

木村本部長から、次の事項について報告があり了承された。

【SAK関係】

①教育部会 8月19日(金)9月12日(月)9月25日(日) SAK事務局 SAKツール説明会の対応について、スキー技術選について

事業運営の進行について、養成講習会および有資格者停止者の取り扱いについて他

- ②強化オフトレーニング 9月25日(日) ガーラ湯沢スキー場 指定選手6名
- ③北海道委員会(総務本部主催)9月22日(木)
- ④教育本部队季拡大会議 9月25日(日) 社会福祉会館 専門委員53名
- ⑤スキー検定委員会会議 9月25日(日) かながわ県民センター
- ⑥安全対策委員会会議 9月25日(日) かながわ県民センター
- ⑦スノーボード検定委員会 9月25日(日) 桜木町

【SAJ・南関東ブロック関係】

- ①南関東ブロック3県教育本部会議 8月22日(月)
- ②南関東ブロック協議会 9月8日(月) SAT事務局

【その他】

- ①スキー指導員養成講習会理論(第1回10月15日、第2回10月30日)
- ②スキー指導者研修会理論 11月19日 川崎教育文化会館 外部講師 木村公宣氏に依頼

(2) 審議事項

①SAJからの有資格者の登録状況調査依頼の対応方法について 木村本部長より、SAJ有資格者の登録状況調査依頼の対応について、次の提案がなされ、承認

された。

- ・9月12日にSAJ調査依頼あり。
- ・9月17日に緊急常務会にて対応検討。
- ・研修会最新受講年月日の調査依頼を対象クラブに発送
- ・スキー指導者登録状況確認のお願いについて、9月30日までに発送。
- ・10月15日までに回答してもらうよう手配する。

片副会長から、SAJでは55000人の有資格者がいるが、15000人が研修会に出ていない。神奈川県では2322名のうち、約800名がそういう状態にある。なんとか救済したいという意向がSAJにあるようだが決定してはいない。今年度、調査を実施し研修会に出ていただくようお願いしたいという話がされた。

佐藤副会長から、各本部長にタイトルだけでは中身が分からないので、会議内容を記すように していかなければならないのではと指摘があった。

2) 競技本部

(1)報告事項

吉岡本部長より、次の事項について報告があり、了承された。

- ①市町村対抗競技会現地打ち合わせ 8月20日 白馬五竜スキー場エスカルプラザ 出席者 佐藤副会長、上田専務理事、吉岡競技本部長
 - ・選手宿舎について・コースについて・大会日程について他(別紙)
- ②秋季ローラースキー講習会 9月23日~25日 山梨県富士北麓公園 20名参加

(2) 審議事項

(1)ジュニア指定選手追加認定について(別紙)

吉岡本部長より、別紙の「ジュニア指定選手追加認定」の提案がなされ、以下の質疑応答があり、 承認された。

【質疑応答】

- Q・森本理事から、選考基準について説明をお願いしたい。また、クラブ等で推薦したい選手がいた場合はどのような方法で行えばよいか。
- A・吉野理事より、実際にはクラブの推薦で強化合宿には参加している。
- A・吉岡競技本部長からは推薦基準にしたがって推薦していくと回答がなされた。
- Q・片副会長からSB本多さんの強化について、保護者からどうなっているかとの質問があった。
- A・和田理事より、保護者とも話をしており対応しているとの回答があった。

3)総務本部

(1)報告事項

- ①慶弔関係 なし
- ②資金運用状況

金子理事から、9月末預金残高が5、616、073円であることが報告された。前年同月に比較し、26万円弱減っている。

③登録状況

本田理事から、現時点で3団体43人の登録数の報告があった。

- ④各種委員会 各委員から報告があり、了承された
 - ・電子申込委員会:徳本本部長から、SAKツールの行事要項をホームページに掲載中
 - ・普及振興委員会:青木理事から、例年通り実施予定、11月に準備委員会開催
 - ・ハンディキャップ委員会:徳本本部長から、ハンディキャップの活動について、スキージャー

ナル誌へ文章掲載。

- ・北海道委員会:高柴理事より、8月2回、9月1回開催 パワーポイントを作成、PRの場で活用してもらいたい。
- ・広報委員会: 青木理事より、広報委員会10月19日(水) に開催、各行事の広報活動担当割り振り

5その他

徳本本部長より、次の事項について報告があり、了承された。

- ・常務会報告・・・・4回開催した。
- ・県体協「東日本大震災への義援金(その2)の募集」の対応について 9月3日要項説明会で実施、次回は11月19日の指導員研修会を予定している。
- ・神奈川県スキー指導員総会 8月27日(土) 佐藤・片・山田副会長出席
- ・綾瀬市スキー協会(30周年)の記念式典出席について 11月13日(日)山田副会長

(2) 審議事項

- (1)公益法人移行に伴う定款(案)について
 - ・徳本本部長より、別紙にて説明がなされたが、内容を審議するためには時間が必要であり、次回の理事会に諮ることと、次回理事会を11月2日(水)に変更することで承認された。
- ②規約規定委員会の答申について
 - ・高柴理事より、公益法人移行に伴う定款(案)について、及び評議員の選出において高体連から推薦がなければ『欠員』とする内容の報告がなされ、承認された。
- ③規約規程の改訂について
 - ・徳本本部長より、慶弔規定改訂(別紙)について説明提案がなされた。 河野会長から対象となる範囲・香典等の額について意見が出され、審議の結果、一部内容を修 正することと、次回再提示することで承認された。
- 4最初の評議員選定委員会の報告について
 - ・徳本本部長より、別紙のとおり報告がなされ、承認された。
- 5 臨時評議員会の開催と期日について
 - ・徳本本部長より、臨時評議員会を11月19日(土)10:00~ 会場は川崎市教育文化会館で開催するとの提案がなされ、承認された。
- ⑥神奈川県スキー指導員会の後援事業承諾について
 - ・徳本本部長より、SAKツール掲載の神奈川県スキー指導員会行事要綱の後援についての提案がなされ、承認された。
- ⑦平成24年度功労指導員・功労準指導員の推薦について
 - ・徳本本部長より、別紙のとおり提案がなされ、承認された。

4) その他

- (1) 内海監事から、次回理事会にて平成23年度のプレ監査を含む監査予定を示すことが報告された。
- (2) 木村本部長から、10月2日の小田原スキー協会の50周年式典についてよろしくお願いしたいとの話がされた。
- (3) 木村本部長から、SAJの会員(有資格者2232名)のデータが届いている。本年から研修に参加したデータを送るようになってくる旨の話がされた。
 - 片副会長・佐藤副会長から教育本部から研修会参加へのPRをするよう、また理事からも各クラブ・協会において研修に参加するよう、強く働きかけることを要望された。

閉会挨拶: 片副会長より、神奈川県は2つの大きな問題に直面している。乗り越えられる話である。 一つは公益法人への移行であり、財団法人を作った時に先輩方の産みの苦しみがあった ことを忘れず、同じレベルで取り組んで欲しい。もう一つは、有資格者については、今 までの管理がずさんだったことがこの状態を招いている。我々が反省しなければならな い。研修会に出れば救う道が開けると言うことで、SAJに働きかけていく。皆さん方 も真摯にこの問題に取り組んでいただきたいとの挨拶があった。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成23年 10月 12日

議	長	ЕD
議事録署	名人	Ер
議事録署	名人	ЕD